

「明治安田NEXTチャレンジプログラム(2014年4月～2017年3月)」を策定
～「中期経営計画」＋「感動実現プロジェクト」～

明治安田生命保険相互会社(執行役社長 根岸 秋男)は、2014年4月からスタートする3ヵ年計画「明治安田NEXTチャレンジプログラム」(「中期経営計画」＋「感動実現プロジェクト」)を策定いたしました。

本プログラムでは、経営理念・企業ビジョン・CSR経営宣言等をふまえ、将来にわたりお客さまに確かな安心と豊かさをお届けするため、長期的視点から各事業等の対応方向を検討のうえ、①国内生命保険事業における商品・サービスの拡充、②グループ全体での成長軌道の確保、および、③財務基盤の健全性の維持・向上をはじめとして、ブランド戦略・成長戦略を推進するとともに、これらの戦略を支える経営基盤の強化を図り、企業価値の継続的かつ着実な向上(企業価値(EEV):2013年度見込比+約25%)をめざします。

なお、「明治安田NEXTチャレンジプログラム」の具体的内容は別冊資料をご参照ください。

I. 中期経営計画

1. 基本方針

コンプライアンスの徹底を前提としつつ、これまで取り組んできた「お客さま満足度向上の徹底追求」を継承・発展のうえ、「感動を生み出す生命保険会社」をめざし、ブランド戦略および成長戦略を推進します。

【ブランド戦略】

基幹チャネルであるMYライフプランアドバイザー(営業職員)を中心とした「アフターフォロー」を通じ、お客さまとその価値観を共有し、「明治安田生命＝アフターフォロー」のイメージを浸透させる取組みを推進します。

【成長戦略】

国内生命保険事業においては、お客さまニーズに適切に対応し、医療・介護分野をはじめとした商品・サービスを拡充します。

また、将来における収益機会の拡大に向け、海外保険事業を積極的に展開します。

【経営基盤】

これらの戦略を支えるべく、適切な自己資本水準の確保と統合リスク管理の高度化により財務基盤の健全性を維持・向上させるとともに、挑戦意欲あふれた人財の育成・確保を図ります。

2. 重点実施事項

(1) 国内生命保険事業(ブランド戦略・成長戦略)

MYライフプランアドバイザーチャネルでは、充実した保障内容と自在性の高さを兼ね備えた総合保障商品や医療・介護等の第三分野商品を開発するほか、ご契約者に対する新たな付帯サービスを導入するとともに、MYライフプランアドバイザーの教育・育成体系等の諸制度を抜本的に見直し、充実したコンサルティングやアフターサービスをご提供します。また、銀行窓販チャネル・法人営業チャネルにおいても、取扱商品の多様化やサービスの拡充を図るほか、チャネル間の連携強化を通じ、お客さまに最適な保障とニーズに沿ったサービスをご提案します。

あわせて、超高齢社会やチャネルの多様化等に適切に対応しつつ、ICTの積極的活用等による事務サービスの提供を通じ、お客さま利便性の向上を図るとともに、より多くのお客さまに保障をご提供すべく、ご契約の引受態勢の高度化を図ります。

(2) 海外保険事業等（成長戦略）

グループ全体での成長軌道を確保すべく、海外保険事業においては、既存投資先の収益性向上に取り組むとともに、中期経営計画期間中における投下資本金額の上限を2,500億円に設定したうえで、新規投資を推進します。また、アセットマネジメント事業や介護関連事業への取組みも引き続き強化します。

(3) 経営基盤関連

① 資本政策・リスク管理

資本規制や会計基準をめぐる国際的な動向をふまえ、統合リスク管理の強化を図るとともに、サープラス・マネジメント型ALM運用の推進やリスクの削減に引き続き取り組みます。

また、安定的な配当還元に努めつつ、中期経営計画期間中に自己資本5,000億円以上を積み増すことをめざし、リスク耐久力のさらなる向上を図ります。

② 人事マネジメント

人事諸制度と人財育成体系の抜本的な見直しを通じ、職員一人ひとりの役割発揮の最大化と人財価値の向上をめざすとともに、いっそうの女性の活躍促進等、ダイバーシティ・マネジメントを強化します。

II. 「感動実現プロジェクト」

「感動を生み出す生命保険会社」の実現には、職員一人ひとりが、お客さまを大切に
する取組みを積極的かつ主体的に行なうことが重要との考えのもと、社長をリーダーと
する「感動実現プロジェクト」を推進し、全役職員参画により、お客さまサービスの
さらなる向上に取り組めます。

III. 経営目標

2016 年度目標	
企業価値（E E V）：2013 年度見込比＋約 25%（※）	
個人営業	保有契約年換算保険料：2013 年度見込比＋約 7%
法人営業	団体保険：業界シェア No.1 の堅持 団体年金：資産残高の安定的な維持・拡大

（※）概算値。2013 年度決算後、確定値を公表予定

以 上